



元気共奏 飛躍ふじえだ

PK日本

# Fujieda

広報ふじえだ



8月20・21日、総合運動公園で「全国PK選手権大会 in Fujieda」を開催し、全国から465チーム総勢2,325人が集結。激戦の末、日本一が決定し、優勝チームの選手たちの喜びの笑顔がはじけました。





# —あなたの大切な命を守るために

## 市立総合病院が誇る「救急医療」と「がん診療」

地域の拠点病院として、皆さんに安全・安心な医療を提供している市立総合病院。その中でも、特に力を入れてるのが「救急医療」と「がん診療」です。今号では、あなたの不安を安心に変える、市立総合病院の取り組みや具体的な治療法などについて紹介します。

◎病院企画室 ☎646・1111

### 質の高い医療をスムーズに提供

誰もがかかる可能性があるさまざまな病気。健康には気を付けているけれど、もし大きな病気になってしまったらどうしようと、不安を感じている人も多いのではないのでしょうか。そこで、まず大切なのが「かかりつけ医」を持つことです。

市立総合病院は、県から認可を受けた「地域医療支援病院」として、地域のかかりつけ医と連携し、救急医療や専門医療を提供しています。

かかりつけ医で、日常の健康管理を適正に行うことにより、体の異変をいち早く察知。そして、専門的な治療が必要な場合は、紹介状を持って市立総合病院を受診していただくことで、患者の状態を把握した上でのスムーズな診療が可能となります。

日ごろからの連携が、高度な治療を必要とする人に対する、効率的で質の高い医療の提供につながっています。

### もしものときも安心「救急医療」

交通事故によるけがや、急な体の不調など突発的な症状に対して、適切な治療を行い、安心を提供するのが「救急医療」です。

救急医療は、症状の度合いと治療の緊急性によって、一次救急・二次救急・三次救急に分かれ、その人に必要な医



### 救急センターの施設概要

**一次救急**  
休日・夜間において、比較的症状の軽い患者に対応するのが一次救急。瀬戸新屋にある志太・榛原地域救急医療センターと、医師会の休日当番医が対応しています。

**二次救急**  
手術や入院が必要な、重い症状の患者に対応するのが二次救急です。志太榛原地域では、市立総合病院の他、焼津市立総合病院、市立高田市民病院、榛原総合病院が二次救急病院に指定され、患者の受け入れを行っています。

**三次救急**  
二次救急で対応できない、重篤な症状の患者に対応するのが三次救急です。現在、志太榛原地区には該当施設がなく、静岡医療圏や中東遠医療圏にある救命救急センターに搬送しています。

市立総合病院の敷地内に新たに建設し、平成27年4月に本格運用を開始した救急センター。平日の日は救急科医師が、休日・夜間は内科系医師1人、外科系医師1人、初期臨床研修医3人の計5人が救急治療を行っています。

CTやレントゲン撮影装置は、救急患者専用ものを整備。血液や尿の検査も常に行うことができます。また、救急治療室の隣には、緊急の手術を行える手術室があります。なお、2階

にはベッド数20の病棟があり、夜間に搬送され、入院が決まった患者などの受け入れをスムーズに行うことができます。

### 救急センターが果たす役割

平成27年度に救急外来を受診した患者数は1万7070人（平日の日中を含む）。平成26年度に比べて350人増加しました。また、救急車で搬送されたのは4828人。その内、入院となったのは2157人で、入院率は

## 質の高い救急医療を提供 命の砦「救急センター」

44・7%と高い水準となっています。このことから、多くの人に適正な救急医療の提供が行えているとともに、入院して治療が必要な人に対して、しっかりと治療の場を提供できていることが分かります。

なお、平成27年度志太消防本部管内（藤枝市・焼津市）の救急搬送患者数は8860人で、平成26年度から170人増加。その内、市立総合病院に搬送された患者数は4268人で、246人増加しています。一方で、静岡医

療圏に搬送した患者数は39人減り、142人。このことから、救急センターが志太榛原医療圏の中で担っている役割の大きさをうかがうことができます。

充実した機能と設備を備え、救急患者に対して懸命に医療を提供している救急センター。突然のけがや病気で1分・1秒を争う状況になったとき、皆さんの命を守り、安心を与えられるよう、これからも質の高い救急医療を提供していきます。

当院の救急センターは、志太榛原医療圏の救急医療の中核にならなければなりません。今ある課題をクリアするとともに、他の公立病院との連携を密にして、皆さんにとって頼りがいのある、存在だけでも安心を与えられるような救急センターとなることを目指します。

なお、現在、救急センターは、三次救急医療機関である「救命救急センター」の指定を目指し、調整を進めています。救命救急センターになるためには、さらなる施設の整備の他、スタッフの質・量の充実も必要。そのため、スタッフに対するカンファレンスや講義を行っています。



救急センター所長  
三木 靖雄



がんにも強い病院が、私たちのまちにある

## 「地域がん診療連携拠点病院」

日本人の死因で最も多い「がん」。2人に1人ががんにかかる時代になり、いつがんの診断を受けてもおかしくない状況となっています。

がんと告げられるのは衝撃的なことで、心に大きなストレスをもたらします。病名を耳にした後の数日間、「まさか自分ががんのはずがない」「何かの間違いに決まっている」などと、認めたくない気持ちが強くなる人がほとんどです。これは、大きな衝撃から心を守ろうとするごく自然な反応です。

### あなたに寄り添って

がんの治療技術はめざましい勢いで進歩し、従来に比べて生存率も向上。絶対に治らない病気ではなくなっています。

市立総合病院では、がんの進行具合などにより、「手術療法」「化学療法」「放射線療法」を組み合わせた治療を実施。がんに伴う体と心のつらさを和らげる、「緩和ケア」も同時に行っています。また、退院後については、検査や治

療などを含めた治療計画表「地域連携クリティカルパス」を整備し、無駄なく、間違いのない診療を進めるとともに、定期的に評価・改善を行い、より適切な医療を提供。消化器系・呼吸器系のがんと乳がんについては、手術療法・化学療法・放射線療法に携わる医師が集まり、患者の症状や状態、治療方針について意見交換を行い、治療内容を検討・確認する「カンサード」を定期的に開催しています。

このように、市立総合病院では、がんと伝えられた人の思いに寄り添いながら、患者と医師、医師同士などさまざまな場面で話し合いを重ねて、その人に一番合った医療を提供しています。

### がん診療の中核を担う

#### 「地域がん診療連携拠点病院」

市立総合病院は、平成19年1月、志太榛原地域を代表するがん治療の拠点病院として「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受けました。がん治療に強いと選ばれる病院として、市域を越えてがん診療を行っています。

**一緒にってがんと向き合う**  
**「がん相談支援センター」** ☎646-1111

がんのことなら何でも対応する相談窓口です。市立総合病院で治療を受けている人だけでなく、他の医療機関で治療している人など、どなたでもご利用いただけます。相談は、電話または面談で対応します。

**対応日時**／月曜～金曜日（祝日を除く）  
 午前8時30分～午後5時



### 豊かな人生を送るための「緩和ケア」

たとえ病気を抱えていても、その人らしい生活を送ることは、とても大切なことです。緩和ケアは、患者やその家族の体や心のさまざまなつらさを和らげ、より豊かな人生を送ることができるよう支えていくケア。市立総合病院では、医師・看護師・医療ソーシャルワーカー・薬剤師・臨床心理士・管理栄養士・歯科衛生士など、さまざまな専門職による緩和ケアチームを組んで対応しています。

## 市立総合病院が提供する3つのがん治療

### 手術療法

手術により、がん組織を切除する治療方法です。治療法としては最も根治的で効果的。早期のがんや、ある程度進行しているがんでも、切除可能な状態であれば手術療法を行います。

体への負担を少なくするよう、切除する範囲をできるだけ最小限にとどめる縮小手術や、内視鏡カメラを使った腹腔鏡下手術、胸腔鏡下手術などを取り入れています。



### 化学療法

抗がん剤によってがん細胞を死滅させたり、増殖を抑えたりする治療方法です。抗がん剤の投与方法は、点滴や注射、内服です。血液を通して全身をめぐるため、ごく小さな転移にも効果があります。

最近では、副作用の少ない抗がん剤が数多く開発され、化学療法を受ける人が増加。通院での安全ながん治療が可能になり、自宅で家族とともに日常生活を送りながら、最新のがん治療を受けることができます。



### 放射線療法

放射線を照射することにより、がん細胞を破壊する治療方法です。市立総合病院では、昨年、最新鋭の放射線がん治療装置「インフィニティ」を導入。がんをより正確に把握できる画像誘導装置を搭載しているため、正常な細胞を避け有効な照射が可能となる他、体への負担も軽減されます。また、放射線治療の最大の特徴は、臓器を残すことが可能なこと。ほかの治療方法と連携して、がん治療にあたります。



本市のがん検診では、大腸・肺・乳がん検診などすべてで、全国平均と比べて受診率が高いという結果になっています。検診によって異常を発見し、精密検査を行うことが、がんの早期発見・早期治療につながっています。ですから、がん検診を受けることは、非常に大切なことなのです。

また、がんは、喫煙や食事、運動などの生活習慣を見直すことで、予防につながる病気です。がん検診を必ず受診することと併せて、あなた自身の生活習慣を改善することを、まず始めてください。

志太榛原地域唯一の「地域がん診療連携拠点病院」として、手術療法・化学療法・放射線療法のがん治療3本柱の充実を注いでいる市立総合病院。患者さんに最も合った治療方法を的確に判断し、質の高い治療を施すことで、がんにより亡くなられる人を間違いなく減らすことができます。がんは、絶対に治らない病気ではありません。市民の皆さんの大切な命を守るため、我々は今後も一丸となってがんと向き合っていきます。

市立総合病院

院長 中村利夫



## 9月20日～26日は動物愛護週間です

ペットは、私たちの生活や心にやすらぎを与えてくれる、かけがえのない存在です。

動物の命の大切さや、地域社会の中で人と動物が共に暮らしていくためには、何が必要なのかを考えてみましょう。

生活環境課 ☎643・3681



### 🐾 動物の命を預かるという責任

動物を飼うということは、動物の命を預かるということです。大切な家族の一員として、天寿を全うするまで、愛情を持って育てる責任があります。長い間ペットを飼いきることができるのか、しっかりと考えてから飼い始めましょう。

また、飼い主には、ペットが地域社会に迷惑を掛けないように世話をする責任もあります。人と動物が共に暮らしていける社会の実現には、飼い主のモラルとマナーが欠かせません。

#### 【動物の遺棄・虐待・殺傷は犯罪です】

ペットは責任を持って飼い、遺棄や虐待・殺傷は絶対にしないでください。

動物愛護法により、動物を遺棄した場合は100万円以下の罰金に処せられます。また、動物を殺傷・虐待した場合は、2年以下の懲役または200万円以下の罰金に処せられます。

### 🐾 飼い主さんをお願い

#### ① 動物の習性などを正しく理解し、責任を持って飼おう

動物にはそれぞれの種類に応じた生態や習性があります。飼い始める前から正しい飼い方などの知識を持ち、動物の種類に応じた適切な飼い方をして、近隣に迷惑を掛けることなく、最後まで責任を持って飼いましょう。

#### ② 猫は室内で飼おう

猫を放し飼いになると、交通事故に遭ったり、病気に感染したりする危険があります。また、近隣の住宅にフンをしたり、畑や花壇を荒らしたりしてトラブルの元となることもあります。

室内で飼うことで猫を適正に管理し、猫も地域の人も快適に暮らせるよう心掛けましょう。

#### ③ フンは必ず持ち帰ろう

市では「まちをきれいにする条例」により、飼い主がペットのフンを放置することを禁止しています。

#### 【散歩のときの注意事項】

- ★水を入れたペットボトルなどを持ち、尿をしたら流しましょう。
- ★フンを持ち帰るビニール袋などを持ち、道路にフンを放置したり、川や田んぼ、草むらに捨てたりせずに自宅で処理をしましょう。
- ★必ずリードを付け、他の人の脅威とならないよう長さを調節しましょう。

#### ④ むやみに繁殖させない

動物をむやみに繁殖させて数が増えると、一匹一匹を適切に飼えなくなることがあります。きちんと管理できる数を超えることがないようにしましょう。

また、望まない命が産まれないように、不妊・去勢手術を受けさせることも飼い主の責任の一つです。飼い猫の場合、費用を助成する制度もあります。

### 9月は防災月間 ペットの災害対策

いざというときにペットと共に安全に避難ができ、一緒に暮らせるように、日頃からの心構えと備えが大切です。

災害が発生した場合、避難生活を自宅で送れることは人間だけでなくペットにとっても理想的ですが、避難する場合のことも考えておきましょう。

#### ❗ 心掛けておきたいこと

- 身元確認ができるものを身に付ける  
鑑札や名札、マイクロチップなどを付けましょう。
- 首輪や鎖、リードに緩みやサビがないかを確認する
- 基本的なしつけをする  
避難所には、動物が嫌いな人や飼っていない人も大勢います。無駄吠えさせないなど、他人の迷惑にならないように、普段からしつけをしておきましょう。
- ワクチンを接種する  
避難所では多数のペットが集まるため、さまざまな病気がうつる恐れがあります。

#### ❗ 備えておくといもの

- 飼い主とペットのツーショットの写真  
ペットや飼い主を捜すのに役立ちます。
- 1週間分のエサと水と食器  
ドライフードや缶詰など長期保存できるものを用意しましょう。
- リード、トイレ用品、常備薬  
猫はトイレ砂も用意しましょう。
- ケージやキャリングバッグ  
災害時にペットを安全に持ち運びでき、避難所(屋外)などで飼育することができるように、ケージやキャリングバッグなどを用意しましょう。災害時は、日常と異なる環境で飼育しなければなりません。日頃からケージでの生活に慣らしておくことも大切です。



## HOT ほつと フオト

### 銀メダル獲得に歓喜

8月20日、リオ五輪男子4×100メートルリレーの決勝が行われ、藤枝明誠高校出身の飯塚翔太選手を含む日本チームが、銀メダルを獲得。藤枝明誠高校では、卒業生である飯塚選手を応援しようと応援会を開催し、陸上部の部員など約100人が集まり大きな声援を送りました。飯塚選手の弟で藤枝明誠高校陸上部3年生の飯塚拓巳さんは「今までで一番うれしい。4年後の東京五輪では同じ舞台に立ちたい」と話しました。



### 冬と夏の二冠を達成!

全国高等学校総合体育大会で、初優勝を果たした藤枝順心高校サッカー部が、8月12日、市役所を訪れ優勝を報告しました。この優勝で、今年1月の全日本高等学校女子サッカー選手権大会に続き、冬と夏の二冠を達成。福田ゆい主将は「先生や家族、地域の皆さんへの感謝を忘れず今後も頑張り、選手権で2連覇を目指す」と意気込みを話してくれました。

### 子どもがつくる輝くまち

8月19日～21日の3日間、県武道館で「スマイルキッズタウン」が開催されました。スマイルキッズタウンとは、子どもたちがつくる仮想のまち。疑似通貨を使い、飲食店や雑貨屋などのお店を経営し、楽しみながら社会の仕組みを学びました。参加した女の子は「物を売るのは大変だったけど、すごく楽しかった」と笑顔で話してくれました。



Sep.

藤の里ニュースネットワークは、市政の動きを分かりやすくお知らせするコーナーです。

# Fujieda City News

## 友好都市・北海道恵庭市から小学生サッカーチームが来藤

☎連携交流課 ☎643・3229



8月12日～14日、藤枝J.C杯争奪少年サッカー大会が開催され、友好都市である北海道恵庭市から、小学生の選抜チームが初参加しました。

開会式終了後、恵庭市選抜チームの佐藤優成さんは「藤枝市にきたのは初めてだけど、サッカーが有名なので名前は知っていた。一回でも多く勝てるように頑張る」と北村市長に意気込みを伝え、サッカーのまち藤枝での試合を楽しみにしている様子でした。

7月末には本市の小学生選抜チームが恵庭市を訪問するなど、友好の絆を深めるために、積極的な交流が行われています。

## 誰もが「幸せ」を実感できる社会へ～静岡福祉大学と連携協定を締結～

☎企画経営課 ☎643・2055



このほど、本市は静岡福祉大学と「幸せづくり包括連携協定」を締結しました。この協定は、福祉や健康、幼児教育などを学べる学科を持つ同大学の強みを生かし、誰もが安全・安心に、幸せを実感できる社会づくりを目指すもの。締結式で太田学長は「心豊かな人生を送るために必要な『福祉』の力で、よりよい社会をつくりたい」と、今後の意気込みを話しました。

本協定の連携事業の第一弾として、同大学が所有し、障害のある子どもも楽しむことができる「バリアフリー絵本」の展示を市立図書館で行う予定です。

## 平和な世界を願って～戦没者追悼・平和祈念式典を開催～

☎福祉政策課 ☎643・3148



終戦の日の8月15日、戦争で犠牲になった人々に哀悼の意をささげ、戦争のない平和な世界を祈念するため、市民会館で藤枝市戦没者追悼・平和祈念式典を執り行いました。

式典では、遺族などによる追悼の言葉や藤枝順心中学校・高等学校合唱部による献歌の他、広島市で行われた平和記念式典に参列した中学生10人が、作文の朗読を行いました。

青島中学校2年生の遠藤暦さんは「広島を見て、聞いて、感じたことを多くの人に伝え、平和への一歩を踏み出すことが、自分たちにできること」と、後世に語り継ぐことの大切さを述べました。

## 長年にわたる美化活動をたたえて～河川・海岸、道路愛護団体等表彰～

☎河川課 ☎643・3516



8月24日、県庁で、河川・海岸、道路愛護団体等知事表彰が行われ、大洲第1自治会に知事褒状が授与されました。

この賞は、長年にわたり河川や海岸、道路において、草刈りや清掃などの美化活動に尽力し、その功績が顕著である個人・団体に贈られるものです。

受賞した大洲第1自治会は、大洲地区を流れる栃山川の周辺などの清掃活動を、年に3、4回行っています。継続した美化活動の積み重ねは他団体の模範となり、地域社会に大きく貢献しており、今回はその功績が評価されての受賞となりました。

## 情報 i ファイル

藤枝市役所  
〒426-8722  
藤枝市岡出山一丁目11番1号  
☎643・3111  
FAX 643・3604  
HP: http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/

## 募集

### 五平餅作り

かまどと囲炉裏を使って五平餅を作り、昔ながらの暮らしを体験しませんか。

▼とき/10月16日(日)午前8時40分～午後1時 ▼集合場所/藤の瀬会館 ▼ところ/田舎暮らし体験施設「やまあい」(滝沢)

▼定員/20人(申込順) ▼参加料/千円(小学生以下無料)

▼持ち物/布巾、タオル、エプロン、三角巾 ▼申し込み/10月7日(金)までに、電話またはファクス・Eメールで中山間地域活性化推進課へ

☎639・0120  
☎648・2755  
✉chusankan@city.fujieda.lg.jp

### 宝物を救い出せ！ ～ごみとヒロのお話～

地球温暖化とごみ・リサイクルについての説明の他、ゲームを通して楽しみながらごみの分別方法を学びます。

▼対象/小学生とその保護者 ▼とき/10月1日(土)午前10時～11時30分 ▼ところ/市役所大会議室 ▼講師/山本修司さん(県地球温暖化防止活動推進センター) ▼定員/15組(申込順)

▼参加料/無料 ▼申し込み/9月26日(月)までに、電話またはファクス・Eメールで環境政策課へ ☎643・3183  
FAX 643・3280  
✉kanjoseisaku@city.fujieda.shizuoka.jp

### 親子あそび ぴょんちゃんクラブ

集団生活に慣れるための教室です。

▼対象/2・3歳の子(平成25年4月2日～平成26年9月30日生まれ)とその保護者 ▼とき/10月7日・21日、11月4日・18日、12月2日・16日、平成29年1月20日、2月3日いずれも金曜日午前10時～11時30分 ▼ところ/稲葉地区交流センター ▼内容/お店屋さんごっこ、クリスマス会など

### 第17回熟年メッセージ大会

「次世代に伝えたいこと」をテーマに、メッセージを募集します。

▼募集部門/文章(2千文字以内)、DVDなど(10分以内) ▼申込締切/9月30日(金) ☎(公財)しずおか健康長寿財団 ☎253・4221

※申込方法など詳しくは、お問い合わせください。

### 中学生ソフトテニスナイター教室

▼対象/中学生 ▼とき/9月27日～11月29日の毎週火曜日午後7時30分～9時 ▼ところ/市民テニス場 ▼定員/25人(申込順) ▼受講料/5500円(全10回) ▼持ち物/運動のできる服装、ラケット、テニスシューズ ▼申し込み/9月15日(木)から、直接、市民テニス場へ ☎644・6080

## 子ども医療費受給者証の更新

☎子ども家庭課 ☎643・3241

現在の子ども医療費受給者証の有効期限は9月30日(金)です。新しい受給者証を9月下旬に郵送します。

対象/中学校3年生までの子

【注意事項】

- 10月1日(日)からは新しい受給者証を使用し、現在ご使用の受給者証は有効期限後に各自の責任で処分してください。
- 10月になっても新しい受給者証が届かない場合や、記載事項に誤りがある場合は、ご連絡ください。
- 健康保険証や住所に変更があった場合は、変更届を提出してください。
- 現在受給者証をお持ちでない場合は、申請が必要になります。

※ジェネリック医薬品希望シールを同封します。受給者証に貼ってご利用ください。

## 国民健康保険証の更新

☎国保年金課 ☎643・3303

10月1日から国民健康保険証が更新され、保険証の色も藤色からうぐいす色に変わります。新しい保険証を9月下旬に送付しますので、次の点に注意して、取り扱ってください。

- 10月1日以降は、必ず新しい保険証(うぐいす色)をお使いください。
- 古い保険証は、各自の責任で処分してください。
- 保険証の記載事項に誤りがある場合は、国保年金課までご連絡ください。

ジェネリック医薬品を使ってみませんか

ジェネリック医薬品希望シールを同封します。ジェネリック医薬品とは、効き目や安全性、品質が新薬と同等であると認められた、価格の安い薬のこと。国の厳格な審査の上、製造・販売されています。開発費用が抑えられ低価格のため、薬代の節約や医療費全体の抑制につながります。複数の薬の服用や長期服用が必要な場合などは効果的です。使用にあたっては、医師や薬剤師に相談してください。

※ジェネリック医薬品希望シールは、図の点線部分に貼ってください。



(変更前) 22日 槻きたむら皮フ科クリニック(水守一)  
↓  
(変更後) 25日 槻きたむら皮フ科クリニック(水守一)

# 募集

## 手作りみそ講座

▼対象／市内に住んでいるか、通勤している人 ▼とき／10月23日(日)午前10時30分～正午、10月27日(木)午後1時30分～3時 ▼ところ／藤枝地区交流センター西館 ▼定員／各20人(抽選) ▼参加料／3700円  
▼持ち物／エプロン、布巾、持ち帰り用容器(容量7kg程度でふた付き) ▼申し込み／9月28日(水)までに、直接または電話で藤枝地区交流センター西館へ  
☎646・3211

## 平成29年度 市立総合病院正規職員

▼対象／薬剤師の免許を持つ人または取得見込みの人 ▼募集人員／若干名(選考) ▼試験内容／面接、小論文 ▼申し込み／事前に電話連絡をした上で、申込書に必要事項を記入し、直接または郵送で〒426-8677市内駿河台4-11病院総務課へ  
▼対象／社会福祉士の免許を持つ人で、その業務経験が1年以上

上ある人 ▼募集人数／1人(選考) ▼試験内容／面接、小論文 ▼申し込み／9月21日(水)までに、申込書に必要事項を記入し、直接または郵送で〒426-8677市内駿河台4-11病院総務課へ  
☎646・1111  
※詳しくは、市立総合病院ホームページをご覧ください。  
HP <http://www.hospital.fujieda.shizuoka.jp>

## ふたごちゃん集会

双子を持つ親子同士で、子育てを共有しませんか。  
▼対象／未就学の子とその家族 ▼とき／10月30日(日)午前10時～午後2時 ▼ところ／青島北地区交流センター ▼内容／歌や手遊び、積み木ブロック・魚釣り遊びなど ▼定員／40組(申込順) ▼参加料／無料 ▼申し込み／9月30日(金)までに、電話またはファクスでここに広場へ  
☎645・2525  
☎645・9900

## ふじえだ花回廊 がんばる花フォトコンテスト

藤枝の花の魅力発信するためPR動画に使用する、市内での花に関する活動や自慢の庭・花壇などの写真を募集します。  
▼申し込み／平成29年2月17

## コスミックカレッジ

不思議な動きをする宇宙生物を作る、JAXA科学教育プログラムです。  
▼対象／小学校3・4年生 ▼とき／10月2日(日)午前9時～正午 ▼ところ／生涯学習センター ▼定員／36人(抽選) ▼参加料／無料 ▼申し込み／9月16日(金)までに、電話または市ホームページの専用フォームから生涯学習課へ  
☎643・3047

## 勤労者住宅建設資金貸付制度説明会

▼対象／市内に住宅を新築または増改築、土地・建物を購入予定の勤労者 ▼とき／9月18日(日)午前10時～11時30分 ▼ところ／生涯学習センター ▼内容／市の住宅建設資金貸付制度や住宅ローン制度の説明、個別相談 ▼定員／30人(申込順) ▼参加料／無料 ▼申し込み／9月16日(金)までに、電話で産業集積推進課へ  
☎643・3244

日(金)までに、直接またはEメール・郵送で〒426-8722市内岡出山1-11-1連携交流課へ  
☎643・3209  
✉ [renkei@city.fujieda.shizuoka.jp](mailto:renkei@city.fujieda.shizuoka.jp)  
※規格など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

## 家族介護教室

介護福祉士が、腰を痛めない介護のコツを教えます。  
▼対象／高齢者を介護している人、協力している人 ▼とき／10月28日(金)午前9時45分～正午 ▼ところ／福祉センター(すすみれ(岡部町内合)) ▼定員／30人(申込順) ▼参加料／無料 ▼持ち物／動きやすい服装、水筒 ▼申し込み／9月12日(月)～10月21日(金)に、電話で安心すこやかセンター亀寿の郷へ  
☎667・5001

## メンズの体幹トレーニング講座

体を支えるインナーマッスルを強化し、ブレない軸作りをします。  
▼対象／市内に住んでいるか、通勤している男性 ▼とき／9月17日、10月15日、11月19日、12月17日 いずれも土曜日午前10時～11時 ▼ところ／サンライフ藤枝 ▼講師／佐藤健さん(KOBATRESLYSENS

## かわら版で読み解く 藤枝の歴史講座

かわら版に見立てた資料をもとに、藤枝の歴史を楽しく学びます。  
▼とき／10月1日(土)～今川家臣 岡部氏の働き、11月5日(日)：田中藩による津留(つるど) 午前10時～11時30分 ▼ところ／大旅籠(おほのりや) 柏屋 ▼講師／池谷圭次さん(元岡部町社会教育指導員)ほか ▼定員／各20人(申込順) ▼参加料／100円 ▼申し込み／各開催日の前日までに、電話で大旅籠柏屋へ  
☎667・0018

## ミニ龍勢ロケットを作ろう

ロケットの仕組みを学び、朝比奈大龍勢のミニロケットを作って実際に飛ばします。  
▼対象／小学校4～6年生 ▼とき／10月8日(土)午前10時～11時30分 ▼ところ／生涯学習センター ▼講師／増田和志さん(静岡理工科大学教授) ▼定員／30人(申込順) ▼参加料／無料 ▼申し込み／9月13日(火)から、電話またはファクス・Eメールで生涯学習課へ  
☎643・3047  
☎646・3217  
✉ [nouju@city.fujieda.lg.jp](mailto:nouju@city.fujieda.lg.jp)

## 体力・運動能力テスト

☎スポーツ振興課 ☎643・3126

10月は「ふじのくにスポーツ推進月間」です。自分の体力を知り、健康づくりに生かしましょう。  
▼対象／市内に住んでいる20歳以上の人 ▼とき／10月16日(日)午前9時30分～正午 ▼ところ／市民体育館  
▼内容／64歳以下…握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・立ち幅跳び・急歩(男子1500m・女子1000m)、65歳以上…握力・上体起こし・長座体前屈・開眼片足立ち・10m障害物歩行・6分間歩行  
▼定員／50人(申込順) ▼参加料／無料  
▼持ち物／運動のできる服装、体育館シューズ、タオル、水筒  
▼申し込み／9月14日(水)～10月5日(水)に、直接またはファクス・Eメールに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、スポーツ振興課へ  
☎643・3327 ✉ [sports@city.fujieda.shizuoka.jp](mailto:sports@city.fujieda.shizuoka.jp)



## 室内ペタンク大会

☎スポーツ振興課 ☎643・3126

▼対象／市内に住んでいるか、通勤・通学している人で編成したチーム(登録は3～5人)  
▼とき／10月9日(日)午前9時～午後1時 ▼ところ／勤労者体育館 ▼定員／30チーム(申込順) ▼参加料／1チーム1,010円 ▼持ち物／運動のできる服装、体育館シューズ、水筒  
▼申し込み／9月30日(金)までに、スポーツ振興課に備え付けの申込書に必要事項を記入し、直接または郵送・ファクス・Eメールでスポーツ振興課へ  
宛先：〒426-8722市内岡出山1-11-1  
☎643・3327  
✉ [sports@city.fujieda.shizuoka.jp](mailto:sports@city.fujieda.shizuoka.jp)  
※申込書は、市ホームページからダウンロードできます。



## 9月ので～しゃばストリート

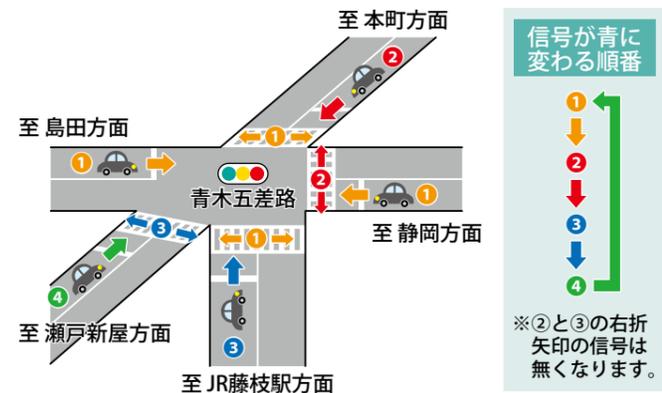
☎株まちづくり藤枝 ☎645・1555

**CYCLÉ DEMO**  
国内外の人気ブランドの自転車が勢ぞろい。新製品の試乗や世界レベルのBMXショーを楽しめます。  
▼とき／9月18日(日)午前10時30分～午後3時30分(雨天中止)  
▼ところ／藤枝駅南通り 入場料／無料  
※直接会場へ  
**love local MARKET**  
厳選された地元飲食店などが出店する人気のプチマルシェです。  
▼とき／9月23日(金)午後4時30分～8時30分  
▼ところ／藤枝駅南口広場 入場料／無料  
※直接会場へ

## 青木交差点の信号表示の変更

☎藤枝警察署交通課 ☎641・0110

9月26日(月)から交通事故防止を目的に、青木交差点の信号表示を変更します。県道島田岡部線(旧国道1号線)に交差する道路は、青信号が別々に表示されるようになりますので、通行には十分注意してください。



# 募集

## 「おかべの宝物」商品アイデア

「おかべの宝物」をテーマに、市民の皆さんが考えるお土産を商品化します。

▼対象／市内に住んでいるか、通勤・通学している人 ▼申し込み／11月30日(木)までに、岡部町商工会、岡部支所、商業観光課に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、直接または郵送で〒421-1121市内岡部町岡部6-1 岡部町商工会へ

☎0907・0244  
※応募用紙は、岡部町商工会 ホームページからダウンロードできます。

## 社会参加と地域の文を合を考えるフォーラム

高齢者になっても、いつまでも輝き続けられる「地域づくり活動」への参加について考えてみませんか。

▼とき／10月16日(日)午前9時30分～11時30分 ▼ところ／市役所大会議室 ▼講師／原田和正さん(NPO法人静岡団塊創業塾理事長)ほか ▼内容／基調

講演「シニア世代が活躍する元気な地域づくり」、パネルディスカッション ▼定員／100人(申込順) ▼参加料／無料 ▼申し込み／10月7日(金)までに、電話で地域包括ケア推進課へ

## 藤枝までしご広場

経験の浅い人でも楽しめるサッカー教室です。

▼対象／市内に住んでいるか、市内のサッカーチームに所属している年長児以上の初心者の子 ▼とき／10月1日(出)から毎月第1・第3土曜日 午前8時～9時 ▼ところ／総合運動公園多目的広場 ▼定員／30人(申込順) ▼参加料／1回300円 ▼持ち物／運動のできる服装、タオル、水筒 ▼申し込み／電話またはファクスに氏名・年齢・電話番号を記入し、藤枝までしごシャインプロジェクトへ

## お知らせ

### 復十字シール募金運動

現在、日本でも毎年2千人以上が結核で亡くなっています。結核の撲滅と健康で明るい地域を

つくるため、毎年9月に市結核予防婦人会が中心となって、自治会、町内会に募金の協力をお願いしています。集まった募金は、結核予防の普及啓発活動や発展途上国への結核撲滅支援に使われます。ご支援とご協力をお願いいたします。

### 秋の全国交通安全運動

9月21日から30日まで、秋の全国交通安全運動が実施されます。交通ルールとマナーを守り、交通事故防止を心掛けましょう。

#### 運動の重点

- ・夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ・後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶
- ・早めのライトオンと自発光式反射材の着用の推進

## 催し

### 市立総合病院公開講座

▼とき／9月21日(水)午後7時～

## 空の日イベント

▼とき／9月24日(土)・25日(日) 午前10時30分～午後4時30分 ▼ところ／富士山静岡空港

## 玉露の里 観月会

▼とき／9月17日(土)午後5時～8時(小雨決行) ▼ところ／玉露の里 ▼内容／吟遊音楽家・茶喜利さんによるミニコンサートなど ▼入場料／無料 ※直接会場へ

## かしばや観月の宴

▼とき／10月8日(土)午後6時30分～8時(雨天中止) ▼ところ／

## 障害者就職面接会

▼対象／障害のある人 ▼とき／10月4日(火)午後1時30分～3時30分(受付：午後1時～) ▼ところ／焼津市文化センター ▼参加料／無料 ▼持ち物／履歴書数枚、障害者手帳、筆記用具 ※直接会場へ

## 認知症サポーター養成講座

認知症を理解し、本人やその家族への支援の輪を広げましょう。 ▼とき／9月21日(水)午前10時～11時30分 ▼ところ／岡部公民館 ▼内容／認知症に対する正しい知識と対応 ▼参加料／無料 ※直接会場へ

健康福祉大会  
福祉活動の紹介などを通し、自分たちができる活動を考えます。

▼とき／9月24日(土)午前9時30分～11時30分 ▼ところ／市民会館 ▼内容／功労表彰、ご近所パワーカーの活用術に関する講演、福祉施設の活動展示・物販など ▼定員／700人(先着順) ▼入場料／無料 ※直接会場へ

薬用作物「ミニマサイ」栽培説明会  
▼対象／ミニマサイの栽培に関心のある農業者 ▼とき／10月15日(水)・10月5日(火) ▼ところ／市役所301会議室、9月21日(水)：稲葉地区交流センター、9月29日(水)：葉梨公民館、10月7日(金)：大洲公民館 午後2時～3時(11月8日は午後

郷土博物館・文学館の催し  
休館日／月曜日(祝日の場合はその翌日)、9月23日(金)

れんげじ池おはなし会  
楽しい絵本の読み聞かせや手遊びなどを行います。

とき／9月17日(土)午前11時～11時30分 ところ／文学館子ども学習室  
定員／20人(先着順) 参加料／無料 ※直接会場へ

ミュージアムコンサート「もっと気軽にクラシック!ウィーンの午後の調べ」  
秋を彩る優雅なクラシックの生演奏をお楽しみください。

とき／9月25日(日)午後2時～3時 ところ／文学館講座学習室  
出演／志太室内楽団  
曲目／モーツァルト作曲「弦楽四重奏・フルート四重奏」、シューベルト作曲「ピアノ五重奏『鱒』」、シュトラウス作曲「ラデツキ一行進曲」など

定員／80人(先着順) 入館料／500円(中学生以下無料) ※直接会場へ

小展示「藤枝大祭りと朝比奈大龍勢」  
今年は6年に1度の、藤枝大祭りと朝比奈大龍勢の同時開催の年です。2つの祭りの歴史を紹介します。

とき／9月27日(火)～10月30日(日)午前9時～午後5時  
ところ／博物館ビデオコーナー  
入館料／200円(常設展のみ。中学生以下無料) ※直接会場へ

催し

南部すみれまつり

▶とき/10月8日(土)午前10時～正午  
▶ところ/南部すみれの家(高柳二)  
▶内容/模擬店、パザー、野菜・花の苗・焼き菓子などの販売  
※直接会場へ  
◎社会福祉法人藤枝すみれ会南部すみれの家 ☎636・2440

目で楽しむ源氏物語・朗読会 その2

源氏物語に登場する5人の女君の世界を、朗読で楽しんでみませんか。  
▶とき/10月16日、11月13日、12月11日、平成29年1月15日、2月12日の日曜日午後1時30分～3時 ▶ところ/駅南図書館 ▶定員/各50人(先着順) ▶参加料/1回300円  
※直接会場へ  
◎藤枝・図書館友の会事務局 ☎635・0122

囲碁・将棋大会

▶とき/9月19日(祝)午前9時30分～午後4時(受付:午前9時10分～)  
▶ところ/生涯学習センター ▶参加料/1,100円(70歳以上と高校生以下は600円) ※直接会場へ  
◎赤旗囲碁クラブ(近藤宅) ☎645・2356

水石展

時ヶ谷第2町内会「水石&写真展」  
▶とき/10月1日(土)～4日(火)午前9時～午後5時(4日は午後4時まで)  
▶ところ/時ヶ谷第2町内会館 ▶内容/自然石の展示、風景や旅行の写真の展示 ▶入場料/無料  
※直接会場へ

藤枝市水石会「柏屋小品水石展」

▶とき/10月8日(土)～19日(水)午前9時～午後5時(8日は午後1時から、19日は午後4時まで) ▶ところ/大旅籠柏屋ギャラリーなまこ壁 ▶内容/会員が収集した石の展示 ▶入場料/無料 ※直接会場へ  
◎藤枝市水石会(森田宅) ☎643・3402

藤枝特別支援学校

30周年記念コンサート

▶とき/10月9日(日)午前9時50分～11時

時45分 ▶ところ/大井川文化会館ミュージコ(焼津市) ▶内容/藤枝順心中学・高校コーラス部による合唱、島田商業高校音楽部演奏 ▶定員/1,050人(先着順) ▶入場料/無料 ※直接会場へ

※駐車場に限りがあります。公共交通機関をご利用ください。

◎藤枝特別支援学校 ☎636・1891

第16回南風写友会写真展

▶とき/9月14日(水)～18日(日)午前9時～午後5時(18日は午後3時まで)  
▶ところ/生涯学習センター ▶入場料/無料 ※直接会場へ  
◎南風写友会(寺本宛) ☎090・6582・9778

ギターアンサンブル“ドーン”コンサート 第4回定期演奏会

▶とき/9月18日(日)午後2時～4時  
▶ところ/市民会館 ▶定員/700人(先着順) ▶入場料/無料  
※直接会場へ  
◎ギターアンサンブル“ドーン”事務局 ☎623・3433

島田年金受給者協会 藤枝支部 芸能大会

▶とき/9月24日(土)午前10時～午後4時 ▶ところ/生涯学習センター ▶内容/カラオケ、踊りの発表など ▶定員/300人(先着順) ▶入場料/無料 ※直接会場へ  
◎加藤宅 ☎641・1727

募集

藤美園の催し

①シニア陶芸教室

お気に入りのオリジナル作品を作りましょう。初心者大歓迎です。  
▶とき/10月8日(土)午前9時30分～11時30分 ▶ところ/陶芸センター ▶定員/20人(申込順) ▶受講料/600円 ▶持ち物/汚れてもいい服装

②うたごえ教室

課題曲をみんなで一緒に歌いませんか。  
▶とき/10月15日・29日、11月19日・26日、12月10日・17日、平成29年1月7日・14日の土曜日午前9時30分～11時30分 ▶ところ/藤美園(志太) ▶定員/25人(抽選) ▶受講料/1,600円(全

8回) ▶持ち物/筆記用具  
▶対象/市内に住んでいる60歳以上の人 ▶申し込み/①は9月15日(水)～27日(火)、②は9月20日(火)～27日(火)に、電話で老人福祉センター藤美園へ ☎643・9655

健康バレエストレッチ

ポディーコンディショニングで筋肉や骨格を整え、音楽に合わせてストレッチをします。  
▶とき/毎週火曜日午後1時～2時10分、毎週木曜日午前10時～11時10分 ▶ところ/藤岡会館 ▶定員/10人(申込順) ▶参加料/1回千円 ▶持ち物/バスタオルまたはヨガマット、タオル、水筒 ▶申し込み/電話でHoshikage Community(星景宛)へ ☎050・5582・4926

サッカーを始めてみませんか

青島東FC

▶対象/①小学校1・2年生、②小学校3～6年生 ▶とき/水・木曜日①午後3時30分～5時、②午後6時45分～8時15分(土・日曜日は試合や練習) ▶ところ/青島東小学校グラウンド ▶参加料/月4,500円～5千円

セレストサッカースクール

▶対象/①幼児、②小学校1・2年生、③小学校3～6年生 ▶とき/①土曜日午前10時～11時、②土曜日午前9時～10時、木曜日午後3時30分～4時30分、③金曜日午後6時50分～8時10分 ▶ところ/青島東小学校グラウンドほか ▶参加料/月2千円～3千円

▶持ち物/サッカーのできる服装、水筒 ※直接会場へ  
◎九門宛 ☎090・1626・7277

お知らせ

暮らしなんでも無料相談

日常生活で起こる法律トラブル・心や生きがいについての悩みなど、どこに相談すればいいのかわからない場合の相談窓口です。  
▶受付時間/平日の午前9時～午後5時 ▶相談料/無料  
◎ライフサポートセンターしずおか しいばら事務所 ☎646・6055

蓮華寺池 芸術祭

芸術の秋、蓮華寺池公園が個性豊かな芸術作品で満たされます。文化協会各部による発表や高校生の写真・手芸作品の展示など、芸術文化を身近に感じ、その魅力を体感できる一日です。ぜひ、お越しください。  
◎街道・文化課 ☎643・3036

とき/9月24日(土)午前10時～午後4時(雨天は25日(日))  
ところ/蓮華寺池公園、文学館市民ギャラリー  
入場料/無料 ※直接会場へ

公園内発表

あなたもプチ文化人(体験ブース)

書道体験、花電作り体験、お茶席(煎茶・抹茶)、立体書画製作体験、俳句大会

短歌の小道(展示)・川柳会員作品展

ライブコンサート(演奏体験コーナーもあり)

和太鼓、三曲、吹奏楽、奏踊(ハーモニカ・篠笛)

ダンスライブ・体験レッスン、藤枝銘菓の販売、バルーンアートなど

※各種体験は一部有料のものがあります。

文学館市民ギャラリー展示

文化協会会員作品展

美術・写真・短歌・映像サークル・社会部による作品展示

未来を担う学生作品展

藤枝北高校手芸部・静清高校写真部による作品展示

野外音楽堂発表

大正琴部 10:00～10:30

詩舞道部(吟剣) 10:30～11:00

詩舞道部(連合)+津軽三味線部 11:00～12:00

民舞部 12:00～12:30

朗読劇部 12:30～13:00

合唱部 13:00～13:30

奏踊部 13:30～14:00

岡部詩吟部 14:20～14:50

関連イベント | ジモト発見伝 ～いーらフジエダ!!～ | とき/9月25日(日)午前10時～午後4時30分 ところ/藤枝小学校体育館他  
内容/地場産業の事業体験、地場産品の販売など

市民健康運動教室 第3期受講生

◎勤労者体育館 ☎635・7225

対象/18歳以上の人 ところ/勤労者体育館  
受講料/4,620円(全10回。トランポウォークのみ5千円)  
申し込み/9月21日(水)午前9時から、受講料・印鑑を持って、直接、勤労者体育館へ  
※定員になり次第締め切ります。5人以下の場合は開講しません。 ※託児あり(対象は1歳6カ月以上の子)。

教室名	教室期間	曜日	時間	定員
ズンバ	10/18～12/20	火	10:30～11:20	20人
初めてのエアロ+ピラティス	10/18～12/20	火	10:00～11:00	20人
エンジョイエアロ+ピラティス	10/13～12/22	木	10:00～11:00	20人
健康はつらつ体操	10/12～12/21	水	10:00～10:50	20人
バドミントン	10/5～12/21	水	10:00～11:30	24人
初めてのバドミントン	10/13～12/22	木	10:00～11:30	20人
太極拳	10/14～12/16	金	10:00～11:30	20人
トランポウォーク	10/14～12/16	金	13:30～15:00	20人

教室名	教室期間	曜日	時間	定員
ベーシックピラティス	10/5～12/21	水	10:30～11:20	10人
午後のゆったりピラティスA	10/5～12/21	水	13:45～14:35	10人
午後のゆったりピラティスB	10/13～12/22	木	13:45～14:35	10人
ビューティーピラティス	10/13～12/22	木	19:00～19:50	10人
ボディメイクピラティス	10/18～12/20	火	9:30～10:20	10人
シニアヨガ	10/14～12/16	金	11:00～11:50	10人
心身バランスヨガ	10/15～12/17	土	10:30～11:20	10人
レディースヨガ	10/18～12/20	火	11:00～11:50	10人
やさしいヨガ	10/18～12/20	火	19:00～19:50	10人
セルフコンディショニング	10/5～12/21	水	9:30～10:20	10人
体幹コンディショニング	10/14～12/16	金	9:30～10:20	10人
ママリフレッシュ	10/13～12/22	木	9:30～10:20	10人
スローストレッチA	10/15～12/17	土	9:30～10:20	10人



東海地方で初めて開催する「ゲゲゲの鬼太郎」のトリックアート展。水木しげるさんのゲゲゲの鬼太郎の世界に飛び込んで、各地方の妖怪たちと出会い、戦いを繰り広げながら、22作品のトリックアートをお楽しみください。  
 郷土博物館・文学館 ☎645・1100

とき／ **9月17日(土)～11月3日(祝)**

午前9時～午後5時

※月曜日(祝日の場合はその翌日)、9月23日(金)は休館。

ところ／ 郷土博物館・文学館

入館料／500円 (中学生以下無料)

※直接会場へ



## おもしろ写真、大募集!



「ゲゲゲの鬼太郎トリックアートの館」で撮影した、おもしろ写真・傑作写真を募集します。応募いただいた写真は、10月15日(土)～11月30日(水)に文学館2階市民ギャラリーで展示します。

参加料／無料

申し込み／9月17日(土)～11月3日(祝)に、Eメールに写真データを添付し、応募者の住所・氏名・電話番号を記入し、郷土博物館・文学館へ [☒muse@city.fujieda.shizuoka.jp](mailto:muse@city.fujieda.shizuoka.jp)

※応募は、1グループ(1人)1点限りです。

※展示した写真は、展示終了後、来館引き取りの場合に限り差し上げます。

